

第163回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 令和4年5月27日（金）

開催場所 札幌第二合同庁舎（8階会議室）

□議 題□

1. 審議事項
なし
2. 報告事項
(1) 管内船員職業安定業務取扱状況（令和4年4月分）について
3. その他
(1) 情報交換
(2) 次回の船員部会開催日について

□議事概要□

1. 報告事項
 - ・事務局より、管内船員職業安定業務取扱状況（令和4年4月分）について、新規求人数18名・新規求職者数13名、新型コロナウイルス感染症の影響による離職者は0名であったこと、前職（在職者を含む）が陸上職である求職者は2名であったこと、また、成立者は4名であったことなど報告があった。
2. 質疑応答
 - ・労働者委員より、新規求職者のうち会社都合が合計6名おり5名については漁船の減船によるものだが、残り1名の離職理由について、質問があった。
 - ・事務局より、会社都合による離職理由について本人の素行不良である旨回答があった。
 - ・労働者委員より、求職者5名のうち1名は前職が漁船で商船を希望しているが、この者は成立となったが、今般の漁船の減船による者か。失業保険金支給者2名、高齢求職者給付金2名については当該減船による者か。また、1名に関しては成立したため実績として計上されていないという質問があった。
 - ・事務局より、漁船から商船を希望した者及び失業保険金支給状況については認識通りで間違いなしとの回答があった。
3. その他
 - ・労働者委員より、改正育児・介護休業法の詳細情報について周知していただきたいとの意見があった。
 - ・労働者委員より、6月27日に小樽海上技術短期大学の練習船にて小樽市立稲穂小学校5年生を対象とした体験乗船を企画していたものの、道外の練習船でコロナ陽性者がでていたため、今年も残念ながら体験乗船は中止し、小樽海上技術短期大学の体育館を使用して、ロープワークや操船が学べる講義を実施するとの報告があった。
 - ・労働者委員より、中型イカ釣漁船の減船については、縦割り行政ではなく水産庁としっかり連携し正確な情報を提供していただきたいとの意見があった。
 - ・労働者委員より、知床遊覧船事故対策検討会に関連し、部会での資料提供は必ず行ってほしいとの意見があった。また、サバイバルトレーニングの法制化、発信器付きの救命胴衣導入と普及について意見があった。
 - ・事務局より、「有限会社知床遊覧船に対する特別監査の結果及び同社の事業許可の取消処分に係る聴聞手続き」について情報提供があった。
 - ・事務局より、7月14日に札幌市教育文化会館において海技者セミナーを開催する予定であること、情報提供があった。
 - ・事務局より、次回の船員部会は、令和4年6月24（金）13時30分より開催する予定であると連絡があった。

（以 上）